

リヤークッションの調整

この車にはアジャスタブルFVQが装着されており、走行条件に応じて3箇所の調整を行うことができます。

- ・スプリングアジャスターは、主に重量に対応するもので、最初に調整をピンスパナで行ないます。

“II”が標準で、重い人や荷物を積んだときに底突きを感じるような場合は順次“III”... “V”と上げて、特に体重の軽い人が1人で乗るような場合は下げるなどして、一番良いところを選んでください。

上げすぎると乗心地が悪くなる場合があります。

- ・上側のアジャスター ホイールは、ダンパーの伸び側の減衰力を変化させ、調整はピンスパナで行ないます。

数値の大きいほど減衰力は強くなります。下側の調整部は、ダンパーの縮み側の減衰力を変化させ、調整はアジャスターレバーで行ないます。

数値の大きい方が減衰力は強くなります。

